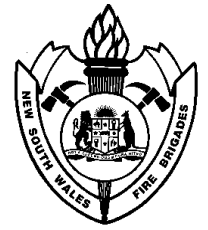


NSW FIRE BRIGADES



家庭用火災避難計画

Fact Sheet 12 – Community Risk Management. Revised 1/11/2005

事実

2000年から2005年6月までの間にNSW州で発生した火災による住宅災害144件のうち、事例研究調査によると約3分の1から半数は住人たちが火災避難計画を立てて訓練していたら防ぐことができたかもしれなかったと、NSW州消防庁火災調査研究課は発表しました。
(2005年8月24日現在の統計による)

家庭用火災避難計画チェックリスト

すべての家庭と職場は火災避難計画を立てるべきです。不慮の火災は、知らず知らずのうちに人々を呑み込んでしまいます。避難計画がないということは、あなたと家族の生命が危機に晒されているということの意味するのです。自宅の安全のために、以下に挙げる避難項目を定期的に訓練してください：

- すべての部屋から安全に避難する2通りの方法を知っておきましょう。
- 避難計画を紙に描き、それについて家族と話し合しましょう。
- 避難するときは、必ず背後の避難扉を閉めていきましょう。
- 安全な屋外集合場所を決めておきましょう。例：郵便受けの近く
- 必要なときすぐに窓やドアを開けられるようにしましょう。
- 煙警報機を設置しましょう：定期的に作動点検をし、少なくとも年に一回は電池を交換しましょう
- 煙警報機は火災を知らせるため、避難計画はあなたが無事に避難するために役立ちます。
- 避難計画を家族や他の世帯主たちと一緒に定期的に訓練しましょう。
- もし自宅が火事にあったら躊躇しないでください。わずか一秒が命取りになります。即座に避難して近隣の家から000をダイヤルしてください。
- いったん避難したら、屋外にいてください。決して燃えている建物の中に戻らないでください。
- 避難計画を立てるときは、子どもやお年寄りや障害者の持つ特殊なニーズを考慮に入れることを忘れないでください。

協力： NSW 州消防庁、NSW 州地方消防隊、
ACT 消防庁、ACT 地方消防隊

詳しくは、地元の消防署か消防センターにお問い合わせいただくか、
ウェブサイトをご覧ください：www.fire.nsw.gov.au www.rfs.nsw.gov.au www.esa.act.gov.au

安全情報

- 火災から出る煙はあなたを混乱させるということと煙の中では何も見えないということ覚えておきましょう。
- 眠っているときは煙を嗅ぐことはできないし、実際煙はあなたをより深い眠りにつかせるのです。
- 石油やガスや木の加熱装置は年一回保守点検が必要かもしれません。
- ヒューズは規定容量のものだけを使用し、自動的に電源が切れる安全スイッチを設置しましょう。
- 家庭の火災安全は家族全員にとって重要であり、準備しておけば惨事を逃れることができるということ覚えておきましょう。

緊急時には000をダイヤルしてください